

別記

第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事	平成30年 7月 26日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府南丹市八木町美里紫野1	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 雪印メグミルク株式会社 京都工場 工場長 大野 智

環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	ISO 14001:2015 (BSIグループジャパン株式会社 認証)
適 用 範 囲	牛乳及び加工食品（ヨーグルト、クリーム、デザートなど）の生産
導 入 年 月 日	2007年 3月19日 (2005年12月15日承認機関の変更)
認 証 番 号	EMS 99990
基 本 方 針	別紙、環境方針参照
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	1、エネルギー原単位の削減 前年比1%削減 2、廃棄物再資源化率 100%維持 3、廃棄物発生量 前年比1%削減
目標を達成するための取組の内容	1、照明設備のLED化による電力削減 2、構内井戸ポンプの能力適正化電力削減 3、貫流ボイラの更新による燃料使用量の削減 4、冷蔵庫用冷凍機高効率化設備更新による電力削減
目標を達成するための取組の進捗状況	1、照明設備LED化による電力削減 2、空気圧縮機インバータ化による電力削減 3、充填切替（SYフルチェンジ）の見直しによる廃棄ミックスの削減 4、殺菌水の殺菌方法変更（UV殺菌）による燃料使用量の削減
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	1、エネルギー原単位の削減 75.36 k l / 千 k l (前年比105.5%) 【未達成】 2、廃棄物再資源化率 100.0 % 【達成】 3、廃棄物発生量 前年比 109.2 % 【未達成】 ※ 新規ライン増設によるテスト生産により、原単位・廃棄物量に影響が出て前年を上回る結果となった。
事業活動に係る法令の遵守の状況	関係法規遵守状況は1年に1回確認を実施、環境内部・外部監査も定期的を実施されており関係行政からの指導等も発生していない。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	環境方針に則り、環境負荷の低減を図ることで、より良く環境保全活動に取り組めた。エネルギー原単位、廃棄物量は新規ライン導入によるテスト生産のため前年を上回る結果となったが、増設ラインの設備については、照明のLED化など高効率設備を導入した。今後も環境保全・省エネ活動に努めていく。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。